

(平成 29 年 11 月試験研究業務月報)

試験研究課題：我が国周辺漁業資源調査・資源評価調査

研 究

魚市場に水揚げされるズワイガニの調査

丹後の冬の風物詩、ズワイガニ漁が 11 月 6 日に解禁となり、間人や舞鶴などの魚市場では、新鮮なカニの水揚げに活気づいています。

当センターでは、ズワイガニの資源状況を知り、資源を上手に利用するために、毎年、魚市場で雄ガニの大きさ（甲羅の幅）を調べています。解禁直後に行った調査では、水揚げされたカニの大きさは 9～15 cm 台の範囲で、11 cm 未満の小型個体が多いことが分かりました。

小型個体の多くは、今漁期中に脱皮して甲羅の軟らかい「水ガニ」になります。京都の漁業者は資源保護のため、これらの水ガニを再放流しており、来漁期以降には大型のカニに成長して漁獲されることが期待されます。



魚市場に水揚げされたオスのズワイガニ(間人漁港)